

●総合戦略---プロジェクト

【資料3】

プロジェクト名	基本目標	基本的方向	具体的な施策	No.	実施状況	現状	課題・方針	担当					
(1)中心地域活性化プロジェクト	町内外に誇れる歴史・文化遺産や優れた景観等の地域資源を有する本町中心地域の魅力を活かし、交流人口の拡大や移住・定住の促進、新たな経済の活性化を誘発する。	交流人口の拡大や移住・定住の促進による経済効果の向上を図るため、便利で暮らしの豊かさを実感できる環境整備に取り組みます。また人々が集い、交流する賑わいあふれる環境づくりと歴史あるふるさとの景観を未来に伝える環境整備を図ります。	①利便性に優れた居住空間の提供と安全安心で満足度の高い生活環境の提供	○住環境の整備	・川向ウッドタウン構想による宅地整備事業	1	検討中	・県土地開発公社と打ち合わせ 1回	・検討継続	企画財政課			
			○生活基盤の整備	・蔵並や旧町家の町並みと景観に配慮した昭和橋橋りょう維持事業	2	一部実施	・蔵を活用したイベント 3回(H28)	・継続実施	企画財政課				
			○住民交流拠点の整備	・住民交流拠点施設の整備	3	一部完成	・H28.4月オープン ・利用者数 延べ15,835人(H29.1.31現在) 内訳 レストラン 9,200人、カフェ4,941、その他1,694人	・継続実施	企画財政課				
			②中心地域の魅力の向上	○中心地域の賑わいの創	・中心商店街空き店舗活用支援事業	4	実施中	・空き店舗活用支援事業費補助金 1件(H27)	・継続実施	農政課			
				○中心地域への誘導を促す環境整備	・集客イベント開催(夏まつり、青空市、軽トラワゴン市、地産地消料理イベント、絵画展やコンサートなど)	5	実施中	・イベント開催(H28) ・住田夏まつり 1回 ・軽トラワゴン市 2回 ・すみたの台所クラッセにおける料理教室(再掲)	・継続実施	農政課			
				○自然広場の整備	・町産食材の町内飲食店等での活用推進	6	重No.28	(重点施策)	-	農政課			
				○蔵並みと昭和橋を活かした景観整備	・食いくプロジェクト事業(町内さん食材を中心としたメニュー開発や食を通じた交流)	7	重No.28	(重点施策)	-	農政課			
				○世田米町家群の国登録文化財、伝統的建造物群保存地区指定	・案内板設置	8	検討中	・木いくプロジェクトにおいて検討中	・検討継続	農政課			
				○森林・林業の町を彷彿させる街並みづくり	・商店街駐車場整備	9	検討中	・住民交流拠点施設に駐車場を整備	・検討継続	農政課			
				○定住・移住を促す魅力ある住宅施策の推進	・見どころマップ作成	10	検討中	・観光DMOの組織化と併せて検討中	・H29作成に向けて検討継続	農政課			
				○空き家リフォーム支援、空き家リノベーションモデル	・商店街街灯LED化	11	検討中	・検討中	・検討継続	農政課			
				○町並み景観等イメージアップ	・地域内回遊拠点整備事業	12	検討中	・生活改善センターの改築等と併せて、役場周辺整備を検討中	・検討継続	企画財政課			
				○蔵並みと昭和橋を活かした景観整備	・花の森公園(仮称)整備	13	検討中	・検討中	・検討継続	林政課			
				○世田米町家群の国登録文化財、伝統的建造物群保存地区指定	・気仙川親水スペース整備	14	検討中	・検討中	・景観まちづくりの中で検討継続	企画財政課			
				(2)すみたい町創造プロジェクト	町内での住宅着工率向上を図り、子育て世代が取得しやすい住宅施策の構築と町内産業・経済の好循環の環境を創出します。	川上から川下までの町内産業・経済の好循環を創出し、安定的な雇用を支え、定住・移住を促すための住宅政策の構築を図ります。	○定住・移住を促す魅力ある住宅施策の推進	・川向ウッドタウンの推進	・町産材木造住宅のニュータウンの形成(県土地開発公社への委託により土地利用計画等の策定)	21	No.1	(重複)	-
			○子育て世代に優しい住宅取得施策等支援				・子育て世代に優しい住宅取得施策等支援	・住宅の新築や地元産材を使用した住宅建設の支援(補助金)の拡充	22	実施中	・H28に要綱を改正し、新たな補助制度を開始	・継続実施	建設課
			○空き家リフォーム支援、空き家リノベーションモデル				・町営住宅の設計図を提供するなど、地元産材の使用確保	23	検討中	・検討中	・検討継続	建設課	
			○町並み景観等イメージアップ				・子育て世代の移住者が持家や貸家を確保しやすい環境を整備	24	No.22	(重複)	-	建設課	
			○空き家リフォーム支援、空き家リノベーションモデル				・空き家をリフォームし一定年数以上の賃貸契約を締結した世帯への補助金による支援	25	検討中	・検討中	・検討継続	企画財政課	
			○町並み景観等イメージアップ				・古民家改修のモデルを展開し、シェアハウスなど若者が定住しやすい形態(単身者用住宅)を提供	26	検討中	・検討中	・H29にお試し住民用住宅として整備予定	企画財政課	
○町並み景観等イメージアップ	・町並み景観や森林・林業の町のイメージアップを図るルールと支援措置	27	検討中				・景観まちづくり研修を通して職員のスキルアップを図っている	・検討継続	企画財政課				
○町並み景観等イメージアップ	・景観保全要綱等ルール作りと、改修のための支援	28	検討中				・景観まちづくり研修を通して景観に配慮した整備や景観を守ることの意義等について学習	・検討継続	企画財政課				
○町並み景観等イメージアップ	・観光スポットに木製のベンチを配置したり、木製ガードレールの整備等	29	検討中				・木いくプロジェクトにおいて検討中	・検討継続	農政課				

●総合戦略---プロジェクト

【資料3】

プロジェクト名	基本目標	基本的方向	具体的な施策	No.	実施状況	現状	課題・方針	担当		
(3)食いくプロジェクト	産業と就業環境の創出で定住・移住を促進する環境整備	地域における基幹産業である農業を「食」の視点から新たな振興方策と就業環境の整備を図り、多様で付加価値の高い産業集積のための支援策を構築する等定住者・移住者にとって魅力ある地域産業・就業環境の創出を図ります。	○地域資源を活用した新たな産業の創出と就業機会の確保を図ります。	○町産食材活用	30	実施中	・すみたっ子給食 4回(H28)	・継続実施	農政課	
					31	実施中	・町産食材使用割合 13.9%(H27) ・米は全量町内で確保できているが、野菜類は特に冬期間の確保に苦慮している	・H29に受発注をオンラインで行えるシステム開発に着手	農政課、教育委員会	
					32	検討中	・住民交流拠点施設や老人施設への町内産食材の供給	・検討中	・H29に受発注をオンラインで行えるシステム開発に着手	農政課
				○6次化推進	33	実施中	・町内産食材を活用した6次化	・食いくプロジェクトにおいて検討中	・検討継続	農政課
					34	実施中	・町内産食材と外国料理の組み合わせで新たな可能性を拡大	・まち家世田米駅レストランkerasselにおいて提供開始	・継続実施	農政課
					35	検討中	・果物を拡大し、スイーツ等新たな可能性の拡大	・検討中	・検討継続	農政課
				○地産地消のしくみづくり	36	検討中	・人材育成や施設設備の整備に対する支援や斡旋などの情報提供、相談対応の充実	・町産食材の生産者と利用者の情報共有のため、県立大学との連携により地産地消の仕組みづくりを検討	・H29の実現に向け検討継続	農政課
					37	実施中	・新規就農や新たな産業創出のための町独自の支援	・青年就農給付金 3件(H28) ・担い手農業者経営支援対策事業費補助金 4件(H28)	・継続実施	農政課
				○地域農業拠点づくり支援	38	実施中	・土地の集約化による生産性向上、大規模化	・農地中間管理事業 登録 2.24ha	・継続実施	農政課
					39	検討中	・法人化を目指す専門家集団	・検討中	・検討継続	農政課
	40	検討中	・産直、農家レストラン等小規模農業の集積で団体化、集団化	・検討中	・検討継続	農政課				
(4)木いくプロジェクト	産業と就業環境の創出で定住・移住を促進する環境整備	基幹産業である林業を「木の活用」の視点から新たな振興方策と就業環境の整備を図り、多様で付加価値の高い産業集積のための支援策を構築する等定住者・移住者に魅力ある地域産業・就業環境の創出を図ります。	○地域資源を活用した新たな産業の創出・就業機会の確保を図ります。	○「木の町デザイン」推進	41	実施中	・木いくプロジェクト 小中学校机イス開発済み(H28)	・販売促進	農政課	
					42	実施中	・木いくプロジェクト ウッドスタート関連商品開発済み(H28)	・販売促進	農政課	
					43	No.20	・木製ガードレールや木製ベンチ等、町並み景観や環境にマッチした木製品を町内に配置	(重複)	-	農政課

●総合戦略---プロジェクト

【資料3】

プロジェクト名	基本目標	基本的方向	具体的な施策	No.	実施状況	現状	課題・方針	担当
(5)コミュニティサポート(小さな拠点づくり)構築プロジェクト	集落機能の維持、活性化を図り、「住民協働」の仕組みを確立するためコミュニティサポートの小さな拠点づくりを実施します。地域や集落の課題を魅力あるコミュニティビジネスとして創出できる環境整備を行います。	集落機能の維持、活性化のためのコミュニティサポートの拠点づくりを推進し、住民自治の基礎集団である集落の生産活動、交流活動等生活全般を支える「住民協働」の仕組みを構築します。移住・定住による技術やスキルを持った人材の集積や地域の人材育成、就業や起業のための支援制度等を創出し、地域や集落の課題を魅力あるコミュニティビジネスとして創出できる環境整備を行います。	○集落機能の維持、再生	44	No.68~72	(重複)	-	企画財政課
			○集落の生活環境サポート	45	No.44	(小さな拠点の中で実施)	-	企画財政課
				46				
				47				
				48				
				49				
			○地域資源の管理、活用	50	No.44	(小さな拠点の中で実施)	-	企画財政課
				51				
				52				
				53				
				54				
				55				
				56				
				57				
○自然、景観、文化学習支援	59	No.44	(小さな拠点の中で実施)	-	企画財政課			
	60							
	61							
	62							
○地域経済向上推進	63	No.44	(小さな拠点の中で実施)	-	企画財政課			
	64							
	65							
	66							
	67							
○拠点づくり推進支援	68	実施中	(小さな拠点の中で実施)	-	企画財政課			
	69	実施中						
	70	実施中						
	71	検討中						
	72	検討中						